



学力向上をめざします
ノート指導・音読の工夫



児童会・PTAが活躍しています
あいさつ運動



子どもの主体性を伸ばす児童会活動
1年生を迎える会、子どもまつり



目指す教師像

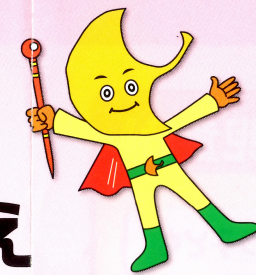
- ◎ 児童に愛情を持ち、公平に接する教師
- ◎ 児童・保護者・地域社会及び同僚から信頼される教師
- 使命感と情熱を持って実践する教師
- 常に研修に励み、専門性を高め、指導力の充実に努める教師



地域の方にお世話になって
梨・米・さつまいもの栽培活動、読み聞かせ



学校教育目標



利府第三小学校
キャラクター
イチチョウ君

自ら学び 豊かな情操と創造性を備え
健康でたくましく生きる児童の育成

目指す学校像

温かい学校 楽しい学校 明るい学校

～ 学校 家庭 地域が共に歩む学校 ～



志教育「十符っ子の日」
チャイルドシップ・スクールシップ・ブラザーシップ
夏休み教室、ブラザーシップ朝会、感謝の会



幼・保・小・中・高との
チャイルドシップ・スクールシップ・ブラザーシップ
夏休み教室、ブラザーシップ朝会、感謝の会



1年生の子どもたちに
元気に声がけ
町長さん学校訪問



期待する家庭の姿

- ◎ 食生活を大切にする家庭
- ◎ がまんを教える家庭
- 会話にみちた家庭
- 学習習慣を整える家庭



縦割り活動
運動会



歴史・自然に触れる体験学習
修学旅行・花山合宿



美しい心を育てる
学習発表会

目指す児童像

目指す児童像	目指す児童の姿	志教育の視点
求める心をもつ子ども	◎自分で課題を見つけ、進んで解決しようとする ○人の話をよく聞き、深く考える ○友達の良い点を認め伸ばし合える	もとめる
美しい心をもつ子ども	◎だれとでも仲良く協力する ○相手の立場になって考え行動する ○自分の気持ちを素直に表現できる	かかわる
強い心をもつ子ども	◎健康や安全を考えて行動できる ○約束を守り、正しい行動ができる ○責任を持って最後までやり抜く	はたす
感謝の心をもつ子ども	◎心から「ありがとう」と言える ○進んであいさつができる ○自然に親しみ大切にする	かかわる

◎は今年度の重点事項

今年度の重点事項

(1) 「心をみがく」ための指導の充実 —豊かな人間性の育成—

- ①学級集団づくりを通して、互いの良さを認め、高め合う学級づくりに努める。
(学級力向上プロジェクトの評価と改善、道徳の時間の充実と改善)
- ②あいさつ運動の充実を図り、環境の整った明るい学校づくりに努める。
(あいさつ運動：標語の活用、PTAとの連携、こころの花壇、花壇の整備)
- ③学校行事や児童会の活動を通して、役割と責任を与え自己有用感を高める。
(体育的・文化的行事の充実、児童会活動の活性化、児童朝会の充実)

(2) 「確かな学力」を育む指導の充実 —学習への意欲と学力の向上—

- ①研究教科である「国語」を中心に言語活動の充実を図り、常に授業改善に努める。
(読書活動の推進：学級文庫、並行読書、マイ辞書、基礎の上に活用力を伸ばす)
- ②学習規律の定着と家庭学習の習慣化を図る。
(三小スタンダードの活用、家庭学習頑張りカードの活用)
- ③習熟度別指導や通級指導、放課後の個別指導など個に応じた指導を充実する。
(担当者と学年担任との連携強化、担任以外の職員との連携)

(3) 「たくましさ」を育む指導の充実 —体力向上と心の健康—

- ①外遊びの奨励や年間を通した縄跳びの指導を通して、体力の向上を図る。
(縄跳び記録会の運営と表彰、ドッチビーのコートの校庭への設置)
- ②いじめ防止の基本指針を基に、組織的な対応により「いじめ」の根絶を目指す。
(アンケートの実施などによる早期発見早期対応、言語環境の整備、いじめをなくすアピール文を用いた指導)
- ③関係機関やSC、教育相談員との連携を図り、教育相談の充実に努める。
(SC、SSW、登校支援員、特別支援学校の地域コーディネーターとの連携強化)

(4) 「志教育」の推進

- ①小中高の連携を推進し、希望を持って中学に進学できる環境を作る。
(「夢ファイル」の活用と保護者への啓発、小中の職員間の交流促進)
- ②農業体験・自然体験・福祉体験等を通して、自分のあり方や生き方を振りかえさせる。
(人との交流を生かした体験活動の充実、ボランティアへの感謝の会と地域貢献)
- ③学区の幼稚園・保育園等との交流により幼保小の連携を図る。
(幼保職員の授業参観の実施：1年1学期、幼保への訪問：幼稚園教育の理解)

(5) 安全・安心な学校の確立

- ①学校安全・防災教育の基本計画を定め、危機管理意識の向上と体制の充実を図る。
(災害時の行動を考えさせる：防災教育副読本の積極的な活用)
- ②日常的な安全点検や保健・安全指導の徹底により、事故の未然防止に努める。
(遊具による事故の未然防止、安全点検を基に迅速な修理・修繕)
- ③スクールガードリーダーやPTA・地域と連携し、登下校時の児童の安全を確保する。
(見守り隊との情報交換、交通安全教室の実施、通学路の安全確保：除雪作業など)

(6) 「地域と共に歩む開かれた学校づくり」の推進

- ①PTA活動を充実し、家庭や地域とのパートナーシップを構築する。
(学級懇談会の充実：参加率の向上、駐車スペースの活用と整備)
- ②学校ボランティアを受け入れる体制を整備し、その積極的な活用を図る。
(学校ボランティア交流会の実施：情報交換、環境・学生ボランティアの募集)
- ③地域、学校、行政が一体となった地域防災訓練に積極的に協力する。
(地域防災訓練への児童の参加率の向上、学区内行政区での防災連絡会への参加)

(7) 特別支援教育の充実に努める

- ①児童の実態を把握した上で、「個別の指導計画」を作成し、指導に生かす。
(早期の実態調査と通級指導の5月スタート、保護者との連携強化による就学指導)
- ②発達障害に対する理解を深め、当該児童及び周囲の児童に対して適切な指導、支援を行う。
(研修会への積極的な参加とワンポイント伝達講習、SSWを交えたケース会議の実施)
- ③ケース会議を開き、当該児童の対応等についてチームで指導にあたる。
(特別支援コーディネーターを中心とした利府支援学校との連携、SC・SSWの活用)

(8) 「現職教育・校内研修」の充実

- ①組織を生かして授業研究を行い、日々の授業の改善を図る。
(模擬授業やワークショップ形式など体験型・参加型の研修を取り入れる)
- ②教職員の分掌や経験年数に応じて、各種研修会への積極的な参加を行う。
(学級力向上研修、教科研修(国語)、いじめ防止研修、障害児理解、初任研等)
- ③研修を通して研修意欲と職員相互のコミュニケーションを向上させる。
(コミュニケーションの充実、会議の効率化と職員の協働作業、多忙感の解消)

(9) その他

- ①歯の保健指導：治療率の向上と啓発
- ②メディアコントロールの取組
- ③学校評価の改善